

DEEBOT. IN8 PRO+

取扱説明書/Instruction Manual

JA	取扱説明書	2
EN	Instruction Manual	34

Live Smart.Enjoy Life.

説明書に記載されていない状況が発生した場合は、サポートセンターにご連絡ください。専門スタッフがご質問にお答えし ます。

製品の特長や製品紹介ビデオは、WEBサイトに掲載しています。 https://www.ecovacs-japan.com

本製品は品質向上のためデザインや仕様の変更を行う場合がございます。

DEEBOTをお選びいただきありがとうございました!

内容物

1.安全に関する重要注意事項	4
2.パッケージ内容	6
3.操作およびプログラミング	10
4.メンテナンス	16
5.インジケーターライト	25
6.トラブルシューティング	27
7.技術仕様	33

1. 安全に関する重要注意事項

安全に関する重要注意事項

本製品を使用する際は、以下を含む基本的な取扱注意事項に必ず従 ってください。

本製品のご使用前に、すべての注意事項をお読みください この取扱説明書は保管してください

- 1. 本製品は、身体能力、感覚能力、または知力に障がいをお持ちの 方、経験や知識の少ない方(お子様を含む)の使用を想定してい ません。ただし、上記の使用者の安全について責任を負う方によ り、本製品の使用方法に関する指導または説明を受けている場 合には、お使いいただけます。
- 2. お子様が本製品を使って遊ばないようにご注意ください。
- 3. 掃除する場所を片付けてください。電源コードを外し、本製品に終 まる可能性のある小さな物体は床から取り除いてください。カー ペット等の敷物端のふさ飾りは敷物の下に押し込み、カーテンや テーブルクロスなどは床から持ち上げてください。
- 4. 掃除する領域内に段差や階段等の落ちる可能性がある場所で は、本製品が段差を検知し、端から落下しないかどうかを確認し てからで使用ください。段差を検知できない場合、落下を防止す るために段差の縁に囲いを置いてください。段差に置いた囲い につまずかないように注意してください。
- 5. 必ず本取扱説明書に記載されている通りに使用してください。 メーカーによって推奨あるいは販売されている消耗品・付属品の みを使用してください。
- 6. ご使用環境で電源の電圧が、ドッキングステーションに記載され ている電圧と一致していることを確認してください。
- 7. ご家庭の屋内でのみ使用するようにしてください。本製品は、屋外使 用、ビジネスあるいは産業用途での使用を想定していません。
- 8. メーカーで推奨しているバッテリーおよびドッキングステーション のみを使用してください。非充電バッテリーは使用できません。

- 9. ダストボックスやフィルターを所定の位置に取り付けないままの状 態で使用しないでください。
- 10. 火の灯ったロウソクや壊れやすい物のある場所で使用しないで ください。
- 11. 極端な高温環境または低温環境 (-5°C未満または40°C超) では使 用しないでください。
- 12. 髪、絡まりやすい衣服、指、その他身体の一部を開口部や動作してい る部位に近づけないでください。
- 13. 幼児や子供が眠っている部屋で本製品を使用しないでください。
- 14. 濡れた床や水が溜まっている床で本製品を使用しないでください。
- 15. 本製品に石、大きな紙、その他詰まる可能性のある物体を吸わせ ないでください。
- 16. ガソリン、プリンターやコピー機のトナーなど燃焼性あるいは可 燃性の物質を本製品に吸わせないでください。またそのような物 が存在する可能性のある場所で使用しないでください。
- 17. タバコ、マッチ、熱を持った灰、その他発火の原因となる可能性のあ る物を本製品に吸わせないでください。
- 18. ほこりの吸入口に異物を入れないでください。吸入口が寒がれて いる場合は、使用しないでください。吸入口にほこり、糸くず、髪、 その他空気の流れを減らす可能性のある物体がたまらないよう にしてください。
- 19. 電源コードが損傷しないように注意してください。電源コードで 本製品やドッキングステーションを引っ張ったり、電源コードを持 ち手にして運んだりしないでください。また電源コードを挟んだま まドアを締めたり、鋭利な端や角の周辺で電源コードを引っ張っ たりしないでください。電源コードの上で本製品を動作させない でください。電源コードは、熱を持った場所から離れた場所に置 いてください。
- 20. 電源コードが損傷している場合には、危険を避けるため、サポー トセンターによる交換が必要になります。
- 21. ドッキングステーションが損傷している場合は使用しないでくだ さい。電源に損傷や欠陥がある場合、その電源を修理することも 使用することもできません。

- 22. 電源コードや家庭用コンセントソケットに損傷がある場合は使用 しないでください。本製品やドッキングステーションが適切に動 作しない場合、または落下、損傷、屋外放置、水濡れなどがあった 場合は、使用しないでください。危険を避けるため、サポートセン ターによる修理が必要となります。
- 23. 本製品はメンテナンスや保守作業前に、電源スイッチをオフにし てください。
- 24. ドッキングステーションの清掃や保守作業前には、電源コードを コンセントソケットから外す必要があります。
- 25. 本製品を処分する場合は、バッテリーを取り外す前に、本製品を ドッキングステーションから外して電源スイッチをオフにしてくだ さい。
- 26. 本製品を破棄する前にバッテリーを取り外し、ご使用環境の法規 制に従って、廃棄する必要があります。
- 27. 使用済のバッテリーは、で使用環境の法規制に従って廃棄するよ うにしてください。
- 28. 損傷が激しい場合にも、本製品を焼却しないでください。焼却す るとバッテリーが爆発する可能性があります。
- 29. 長期間ドッキングステーションを使用しない時は、電源コードを コンセントソケットから外してください。
- 30. 本製品は、本取扱説明書の指示に従ってご使用ください。本製品 の故障または使用上で生じたお客様の損害については、責任を 負いかねます。
- 31. ロボットのバッテリーは熟練者のみが交換できます。ロボットの バッテリーの交換については、サポートセンターまでお問い合わせ ください。
- 32. 長期間にわたりロボットを使用しない場合には、ロボットの電 源をオフにし、ドッキングステーションから外して保管してくださ (,)
- 33. 警告: バッテリーの充電には、本製品に付属している取り外し可 能電源アダプターCH1822、または別売りアクセサリーのCH1918 を必ず使用してください。

高周波(RF) 曝露に関する要件を満たすために、本機器の動作中は本 機器と人の間の距離を 20 cm 以上離したままにする必要があります。 要件を順守するために、この距離よりも近い場所での作業はお勧めし ません。この送信器に使用するアンテナは、他のアンテナや送信器と

同じ場所に設置しないでください。

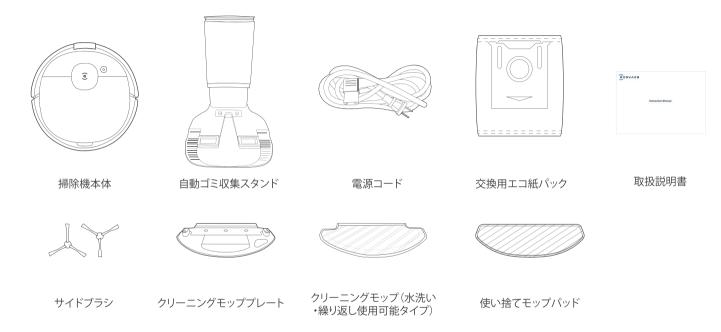
DEEBOTのWi-Fiモジュールを無効にするには、本体の電源を入れます。 本体をドッキングステーションの上に置き、DFFBOT の充電端子とドッ キングステーションのピンを接触させます。

DFFBOT のビープ音が 3 回鳴るまで、本体の AUTO モードボタンを 20 秒間押したままにします。

DFFBOT の Wi-Fi モジュールを有効にするには、本体の雷源をオフに してからもう一度オンにします。Wi-Fi モジュールは、DEEBOT を再起動 したときにオンになります。

	クラス川
	短絡防止の安全絶縁変圧器
S	スイッチモード電源
	屋内でのみ使用
	直流
~	交流

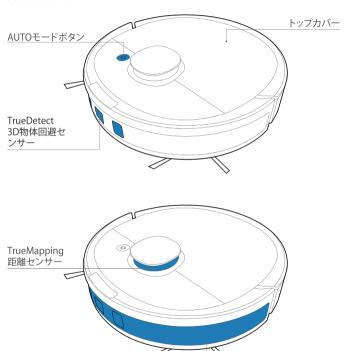
2. パッケージ内容/2.1 パッケージ内容



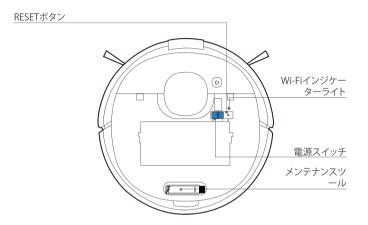
注: 図は参考用で、実際の製品の外観とは異なる場合があります。 製品のデザインおよび仕様は予告なく変更されることがあります。

2. パッケージ内容/2.2 製品名称

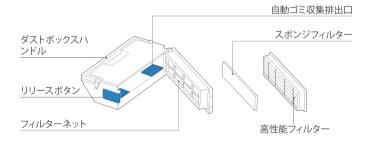
掃除機本体



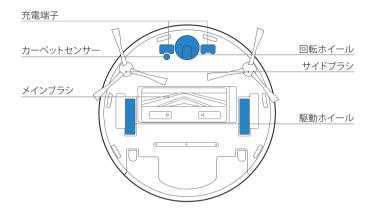
衝突防止バンパー

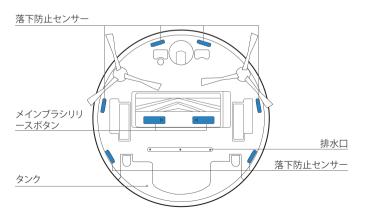


自動回収ダストボックス

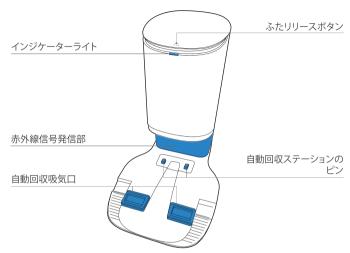


底面図

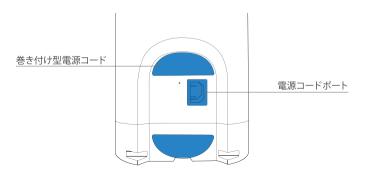




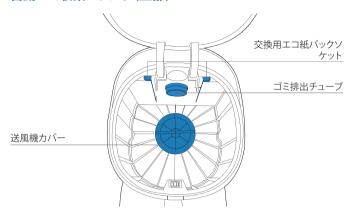
自動ゴミ収集スタンド



自動ゴミ収集スタンド(背面)



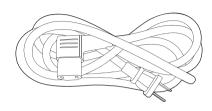
自動ゴミ収集スタンド(上部)



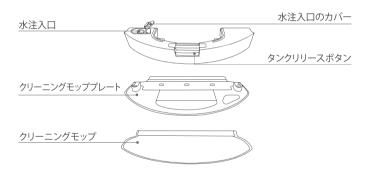
自動ゴミ収集スタンド(底部)



電源コード



水タンク



3. 操作およびプログラミング/3.1 清掃前の注意

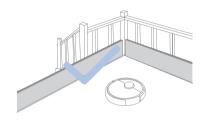
清掃する領域を片付けて椅子などの家具を適切な場所に置いてください。

初めてご利用いただく際には、DEEBOTが家の中を十分に学習できるように、すべての部屋のドアが開いていることを確認してください。

段差を検知できない場合、落下を防止するため段差の縁に囲いを置いてください。









清掃効率を向上させるため、コード、衣類、スリッパなど、床の上の物を片付けてください。



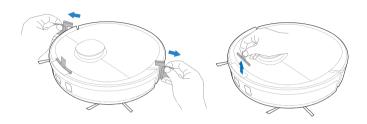
本製品を敷物の上で使用する場合 は、敷物の端を下に折り込んでく ださい。

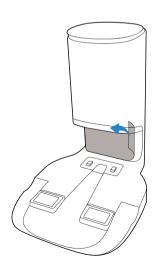


廊下などの狭い場所に立たないでください。また、検知センサーを遮らないようにしてください。

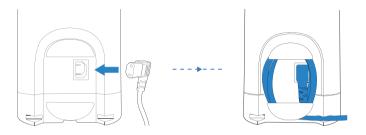
3.操作およびプログラミング/3.2 クイックスタート

1 保護フィルムの取り外し

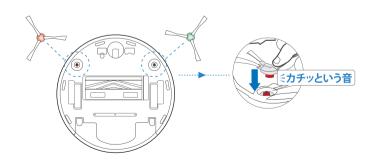




2 自動ゴミ収集スタンドの組み立て

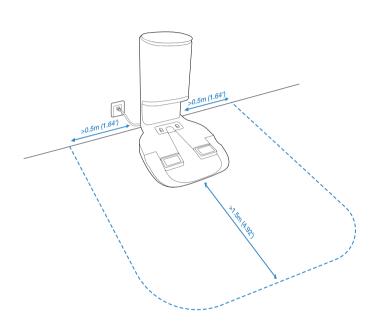


3 サイドブラシの取り付け

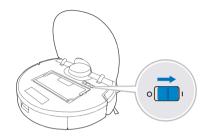


3.操作およびプログラミング/3.3 DEEBOTの充電

1 自動ゴミ収集スタンドの設置



2 電源の投入



注:I=オン、O=オフ。

- ●電源がオフのときはDEEBOTを充電できません。
- 3 DEEBOTの充電

本体を充電する前に、タンクに残っている水を捨て、タンクとクリーニング クロスプレートを取り外します。

DEEBOTの充電中には (b) が点滅します。DEEBOTがフル充電になると (b) が消灯します。



3.操作およびプログラミング/3.4 ECOVACS HOMEアプリ

利用可能なすべての機能を利用するには、ECOVACS HOMEアプリを使用してDEEBOTを制御することをお勧めします。

開始する前に、次のことを確認してください。

- ・ご使用の携帯電話がWi-Fiネットワークに接続されている。
- ・ルーターで2.4GHz帯のワイヤレス信号が有効になっている。
- DEEBOTのWi-Fiインジケーターライトがゆっくり点滅している。



Wi-Fiインジケーターライト

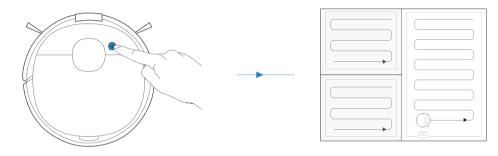
	ゆっくり点滅	Wi-Fi に接続されていないか、 Wi-Fi 接続を待機中
•	すばやく点滅	Wi-Fi に接続中
	点灯	Wi-Fi に接続済み

ヒント: Wi-Fiセットアッププロセス中に問題が発生した場合は、このマニュアルの「トラブルシューティング」 > 「Wi-Fi接続」の項を参照してください。

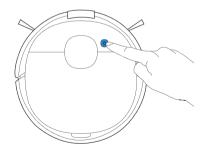
3.操作およびプログラミング/3.5 DEEBOTの操作

初回清掃時はDEEBOTを監視し、問題が発生した場合は対応してください。

1 清掃開始



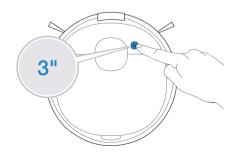
2 一時停止



注:掃除機本体が一時停止してから数分経過すると、コントロールパネルが消灯します。掃除機本体をウェイクアップするには、AUTOモードボタンを押します。

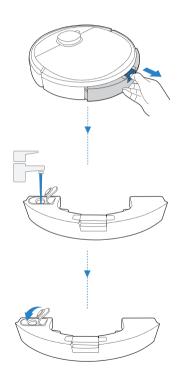
3 充電へ戻る

- (の) を3秒間押し続けると、DEEBOTが自動回収ステーションに戻ります。
- * 自動回収ステーションが電源に接続されている場合、DEEBOTは自動的に ステーションに戻り、充電して必要に応じてダストボックスを空にします。

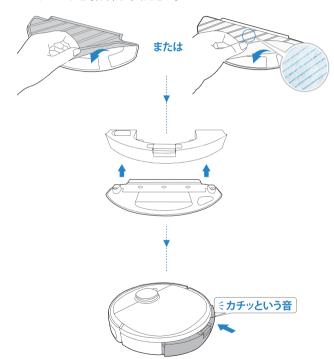


3.操作およびプログラミング/3.6 OZMOモップシステム

1 注: タンクの使用寿命を延ばすため、OZMOモップシステムには精製水または軟水を使用することをお勧めします。



2 注: モップ掛け時、DEEBOTは自動でカーペットを検知して回避します。カーペットを清掃する必要がある場合は、まずクリーニングクロスプレートを取り外してください。



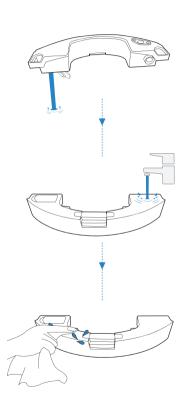
4.メンテナンス/4.1 定期メンテナンス

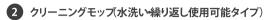
DEEBOTの性能を最適に保つため、次の頻度でメンテナンス作業や部品の交換を実行してください。

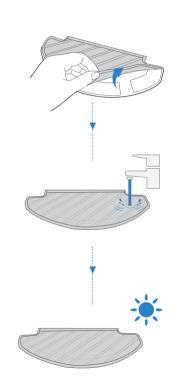
ロボット部品	メンテナンス頻度	交換頻度
使い捨てモップパッド	/	使用後毎回交換してください
クリーニングモップ(水洗い・繰り返し 使用可能タイプ)	使用後毎回	50回の洗浄後
ダストバッグ		ダストバッグは、インジケーターライト/ECOVACS HOMEアプリの指示に従って交換する必要がありま す。
タンク/クリーニングクロスプレート	使用後毎回	/
サイドブラシ	2週間に1回	3~6ヵ月ごと
メインブラシ	週に1回	6~12ヵ月ごと
スポンジフィルター/高効率フィル ター	週に1回	3~6ヵ月ごと
TrueDetect 3Dセンサー 回転ホイール 落下防止センサー バンパー 充電端子 自動回収ステーションのピン	週に1回	/

掃除機本体のメンテナンス作業を実行する際は、電源をオフにして自動回収ステーションから外してください。 付属のメンテナンスツールを使用すると、簡単にお手入れすることができます。メンテナンスツールには鋭利な刃がついているので、慎重に扱ってください。 注: ECOVACSでは、さまざまな交換用部品および付属品を製造しています。交換部品の詳細については、サポートセンターまでお問い合わせください。

4.メンテナンス/4.2 OZMOモップシステム







使い捨てモップパッド



タンク下部にある水注入口のフィルターが 詰まっている場合は、掃除してください。



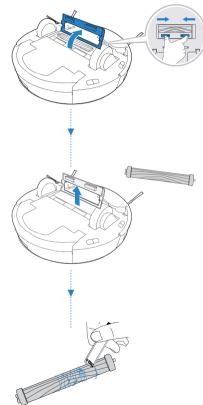


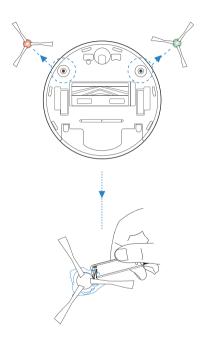
4.メンテナンス/4.3 自動回収ダストボックスとフィルター

ダストボックス フィルター 2 3 3

4.メンテナンス/4.4 メインブラシとサイドブラシ

メインブラシ サイドブラシ



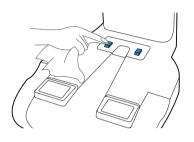


4.メンテナンス/4.5 自動回収ステーション

注: 自動回収ステーションのクリーニングとメンテナンスを行う前に、最初に電源プラグを抜いてください。 * 適切に維持管理するために、清潔な乾いた布で拭き、洗剤やクリーニングスプレーは使用しないでください。

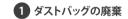
自動回収ステーションのピン

赤外線信号発信部



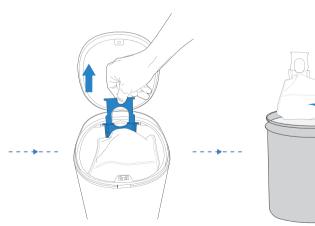


ダストバッグ



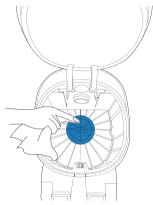




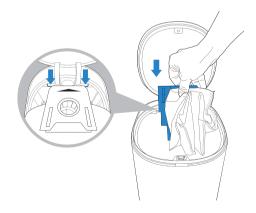


* ダストバッグはハンドルで密閉されるため、ダストが漏れることはありません。

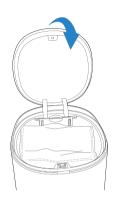
2 送風機カバーの清掃



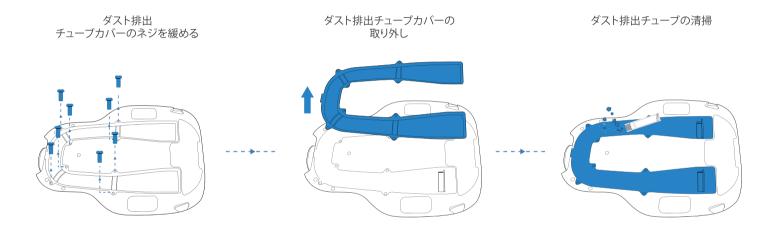
3 ダストバッグの取り付け



4 ダストボックスのふたを閉じる

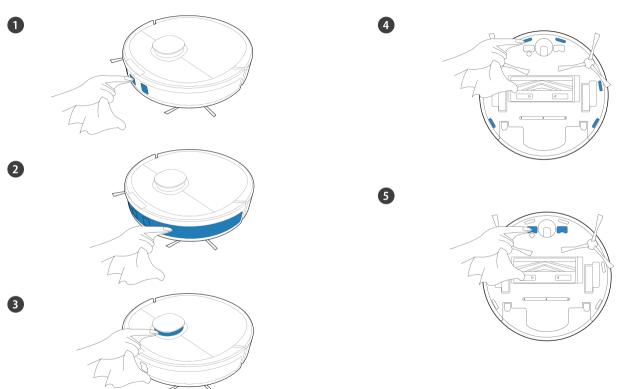


ダスト排出チューブ

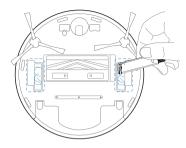


4.メンテナンス/4.6 その他の部品

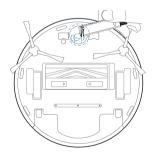
注:掃除機本体の充電端子および自動回収ステーションピンを清掃する際は、電源をオフにして自動回収ステーションから外してください。



6

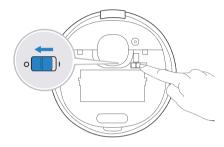


7



4.メンテナンス/4.7 保管

DEEBOTをしばらく使用しない場合は、保管する前にDEEBOTを完全に充 電し、電源をオフにしてください。バッテリーの消耗を防ぐため、1.5ヵ月 ごとにDEEBOTを充電してください。



注:DEEBOTが吸引やブラシの動作を行っていないときには、電源を入れ たまま充電することをお勧めします。

5.インジケーターライト

DEEBOTは、インジケーターライトと音声で問題を知らせます。詳しいサポートについては、ECOVACS HOMEとオンラインWebサイトを参照してください。

インジケーターライト	シナリオ
AUTOT N#ANASAL EM	本体が清掃中.
AUTOモードボタンが白色に点灯.	本体が清掃中に一時停止.
	本体が充電中.
AUTOモードボタンが白色で点滅.	本体が起動中.
	本体の位置変更中.
AUTOモードボタンが赤色に点灯.	本体のバッテリー残量が低下.
AUTOモードボタンが赤色で点滅.	本体で問題が発生.

自動回収ステーションのインジケーターライトの光り方で、ステータスと解決策がわかります。詳しいサポートについては、このマニュアルのトラブルシューティングのセクションを参照してください。

ライトの状態	ステータス	解決策
/	自動回収ステーションはスタンバイ状態です。	/
インジケーターライトが消灯	DEEBOTは応答不可モードです。	/
	DEEBOTは自動回収ステーションに戻り、自動回収を 開始します。	/
白色で点灯	DEEBOTは自動回収中です。	/
	自動回収ステーションの吸引力が低下しています。	ダストバッグを確認してください。
	ダストバッグが取り付けられていません。	ダストバッグを取り付けてください。
赤色で点灯	自動回収ステーションがごみの自動回収に失敗しました。	解決策をアプリで確認してください。
	ダストボックスのふたが閉じていません。	ダストボックスのふたがしっかり閉まっているこ とを確認してください。

6.トラブルシューティング/6.1トラブルシューティング

番号	問題	考えられる原因	解決方法
	DEEBOTが充電されない。	DEEBOTの電源スイッチがオンになっていない。	DEEBOTの電源スイッチをオンにしてください。
		DEEBOTが自動回収ステーションに接続されて いない。	本体の充電端子が自動回収ステーションピンと接触しているかを確認してください。
1		電源コードが自動回収ステーションに接続されていない。	電源コードが自動回収ステーションにしっかり接続されていることを確認してください。
		自動回収ステーションが電源に接続されてい ない。	自動回収ステーションが電源に接続されていることを確認してください。
		バッテリーが完全に放電されている。	カスタマーケアにお問い合わせください。
	DEEBOTが 自動回収ステーションに戻れ ない。	自動回収ステーションが正しく設置されてい ない。	自動回収ステーションを正しく設置するには、セクション3.2を 参照してください。
		自動回収ステーションが正しく接続されていない。	自動回収ステーションが正しく接続されていることを確認してください。
2		清掃中に自動回収ステーションが手動で移動された。	清掃中は自動回収ステーションを移動しないことをお勧め します。
		DEEBOTが90分以上停止している。	DEEBOTを90分以上停止しないようにすることをお勧めします。
		DEEBOTが自動回収ステーションから掃除を開始していない。	DEEBOTが自動回収ステーションから掃除を開始するように してください。
		DEEBOTに床の上の物 (電源コード、カーテン、 敷物の縁など) が絡まっている。	本製品は絡まった物が外れるように動作します。絡まったものが 外れない場合は、手で障害物を取り除き、再起動してください。
3	清掃中に動かなくなる。	床との隙間が本体と同じくらいの高さである家 具の下で掃除機本体が動けなくなっている可能 性がある。	囲いを置くか、ECOVACS HOMEアプリでバーチャルボーダーを設定してください。

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
4	清掃が終了する前に自動回収ス テーションへ戻ってしまう。	床面や部屋の複雑さ、清掃モードによって清掃時間が変化します。バッテリーの残りが少なくなると、掃除機本体が自動的に充電モードに切り替わり、自動回収ステーションに戻って充電を行います。	ECOVACS HOMEアプリで連続清掃機能をオンにしてください。連続清掃機能を有効にすると、完了していない清掃サイクルをDEEBOTが自動的に再開します。
		特定の領域が家具や囲いでブロックされていて、DEEBOTが到達できない。	家具や小さな物を適切な場所に置いて、清掃する領域を片付けてください。
		自動回収ステーションの設置場所が家屋の中 心から遠すぎる。	自動回収ステーションは、家屋の中心にある部屋の壁際に設置してください。
5	タイマーを設定した時刻に自動 清掃が行われない。	スケジューリングがキャンセルされている。	ECOVACS HOMEアプリを使用して、特定時刻に清掃するようにDEEBOTをプログラミングします。
		掃除機本体の電源スイッチがオフになってい る。	DEEBOTの電源スイッチをオンにしてください。
		掃除機本体のバッテリーが消耗している。	スケジュールを利用して清掃を行う際は、常に電源スイッチをオンにして自動回収ステーションで充電を行ってください。
6	掃除機本体がモップ掛け中にタ ンクから水が出てこない。	タンク下部にある水注入口のフィルターが詰まっている。	タンク下部にある水注入口の取付ネジを外し、セクション4.1 の説明に従ってフィルターを掃除してください。
		タンクに水がはいっていない。	タンクに水を注入してください。
		掃除機本体の底部の排水口が詰まっている。	掃除機本体の底部の排水口を確認して、掃除してください。

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
	DEEBOTが清掃箇所を清掃しない、または清掃済みエリアの清掃を繰り返す。	床の上の小さな物や囲いによって、清掃サイク ルが妨害されている。	清掃効率を上げるため、電源コードや小さな物を床から取り除いてください。DEEBOTは、清掃しなかった箇所を自動的に清掃します。清掃サイクル中に手でDEEBOTを動かしたり、経路をブロックしたりしないでください。
7		DEEBOTが滑りやすい磨かれた床の上で動い ている。	DEEBOTが清掃を開始する前に、床のワックスが乾いている ことを確認してください。
		特定の領域が家具や囲いでブロックされていて、DEEBOTが到達できない。	家具や小さな物を適切な場所に置いて、清掃する領域を片付けてください。
		TrueMapping距離センサーが塞がれている。	TrueMapping距離センサーを塞いでいる物を取り除いてください。
8	清掃中、DEEBOTから大きな音 がする。	掃除機本体に異物が絡まっているか、異物でブロックされている。	セクション4「メンテナンス」の説明に従って本体を掃除して から再開させてください。問題が解決しない場合は、カスタ マーケアにお問い合わせください。
	DEEBOTをご自宅のWi-Fiネット ワークに接続できない。	Wi-Fiのユーザー名またはパスワードが間違っ ている。	Wi-Fiの正しいユーザー名とパスワードを入力してください。
		正しくないアプリがインストールされている。	ECOVACS HOMEアプリをダウンロードしてインストールしてください。
		DEEBOTがご自宅のWi-Fi信号の範囲内にない。	DEEBOTがご自宅のWi-Fi信号の範囲内にあることを確認してください。
9		掃除機本体の準備ができる前に、ネットワーク のセットアップが開始された。	電源スイッチを入れます。リセットボタンを押してください。DEEBOTのWi-Fiインジケーターがゆっくり点滅したら、ネットワークセットアップの準備ができています。
		DEEBOTは5 GHzのWi-Fiをサポートしていない。	ロボットを2.4 GHzのWi-Fiネットワークに接続してください。
		スマートフォンのオペレーティングシステムを 更新する必要がある。	スマートフォンのオペレーティングシステムを更新してくだ さい。

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
10	DEEBOTが エリア全体を清掃しない。	清掃領域が片付けられていない。	床から小さなものを取り除き、清掃領域を片付けてから、清掃を開始してください。
11	DEEBOTのタンクが使用中に本 来の場所から外れる。	タンクが正しく取り付けられていない。	DEEBOTのタンクを取り付ける際に、カチッと音がしたことを 確認してください。
12	DEEBOTのサイドブラシが使用 中に本来の場所から外れる。	サイドブラシが正しく取り付けられていない。	サイドブラシを取り付ける際に、カチッと音がしたことを確認してください。
	DEEBOTが自動回収ステーションに戻った後、自動回収がスタートしない。	ダストボックスのふたが閉じていない。	ダストボックスのふたを閉じてください。
		ダストバッグが自動回収ステーションに取り付けられていない。	ダストバッグを取り付け、ダストボックスのふたを閉じてく ださい。
		手動でDEBOTを自動回収ステーションに移動しても、自動回収はスタートしない。	DEEBOTが自動回収を正常にスタートできるように、掃除中に自動回収ステーションを持ち上げたり移動したりしないでください。
13		アプリでVideo Managerを実行するとDEEBOT が自動回収ステーションに戻る。	これは通常の動作です。
		応答不可時間モードがECOVACS HOMEアプリ で有効になっている。	これは通常の動作です。アプリで応答不可時間モードを無効にするか、手動で自動回収をスタートします。
		ダストバッグがいっぱいである。	ダストバッグを交換し、ダストボックスのふたを閉じてくだ さい。
		考えられる原因が除外された場合は、部品の不 具合である可能性がある。	サポートセンターにお問い合わせください。

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
	DEEBOTがダストボックスを自動 回収できない。	自動回収ダストボックスが取り付けられていない。	自動回収ダストボックスを下部にある2つの自動回収排出口 に取り付けてください。
14		ダストバッグがいっぱいである。	ダストバッグを交換し、ダストボックスのふたを閉じてください。
14		自動回収ダストボックスの自動回収排出口に異 物が詰まっている。	自動回収ダストボックスを取り外し、自動回収排出口の異物を取り除いてください。
		ダスト排出チューブが詰まっている。	ダスト排出チューブを清掃してください。
15	ダストボックスに異物がある。	微粒子がダストバッグを通ってダストボックス 内に吸収される。	ダストボックスのふたと内壁を清掃します。
15		ダストバッグが破損している。	ダストバッグを点検し、交換してください。
16	清掃中にDEEBOTからダストや 異物が漏れる。	自動回収排出口に異物が詰っている。	自動回収ダストボックスを取り外し、異物を掃除してください。
17	ベースが汚れている。	メインブラシには異物が付着しているため、 清掃が必要。	メインブラシを掃除してください。

6.トラブルシューティング/6.2 Wi-Fi接続

Wi-Fiをセットアップする前に、DEEBOT、携帯電話、およびWi-Fiネットワークが次の要件を満たしていることを確認してください。

DEEBOTおよび携帯電話の要件

- DEEBOTが完全に充電され、DEEBOTの電源スイッチがオンになっている。
- ・Wi-Fiステータスライトがゆっくりと点滅している。
- 携帯電話のデータ通信をオフにする(セットアップ後にオンに戻すことができます)。

Wi-Fiネットワークの要件

- ・2.4GHzまたは2.4/5GHz混合ネットワークを使用している。
- ・ルーターが802.11b/g/nおよびIPv4プロトコルをサポートしている。
- •VPN (仮想プライベートネットワーク) またはプロキシサーバは使用しない。
- ・隠しネットワークは使用しない。
- ・WPAおよびWPA2でTKIP、PSK、AES/CCMP暗号化を使用する。
- ・WEP EAP (エンタープライズ認証プロトコル) はサポートされていない。
- 北米ではWi-Fiチャネル1-11、北米以外ではチャネル1-13を使用する(地域の規制機関を参照)。
- ・ネットワーク中継機/リピーターを使用している場合、ネットワーク名(SSID)とパスワードはプライマリネットワークと同じにする。

7.技術仕様

型番	DLN11-31					
作動電圧	20 V ==== 1 A					
ドッキングステーション型番	CH1918			CH1822 (別売り)		
	100 V ∼ 50-60 Hz					
	定格入力	充電時	0.5 A	定格入力	100 V ∼ 50-60 Hz 0.5 A	
		自動回収時	1000 W			
	定格出力	20 V ==== 1 A		定格出力	20 V === 1 A	
周波数帯域	2400-2483.5 MHz/2471-2497 MHz					

Wi-Fiモジュールの出力電力は100mW未満です。

注: 本製品は品質向上のためデザインや仕様の変更を行う場合がございます。

Live Smart. Enjoy Life.

Should you encounter situations that have not been properly addressed in this Instruction Manual, please contact our Customer Service Center where a technician will be able to help you with your specific problem or question.

For more information, please visit the ECOVACS ROBOTICS official website: www.ecovacs.com

The company reserves the right to make technological and/or design changes to this product for continuous improvement.

Thank you for choosing DEEBOT!

Contents

1. Important Safety Instructions	36
2. Package Contents	38
3. Operating and Programming	42
4. Maintenance	48
5. Indicator Light	57
6. Troubleshooting	59
7. Technical Specifications	
1	

1. Important Safety Instructions

IMPORTANT SAFETY INSTRUCTIONS

When using an electrical Appliance, basic precautions should always be followed, including the following:

READ ALL INSTRUCTIONS BEFORE USING THIS APPLIANCE

SAVE THESE INSTRUCTIONS

- 1. This Appliance is not intended for use by persons (including children) with reduced physical, sensory or mental capabilities, or lack of experience and knowledge, unless they have been given supervision or instruction concerning use of the Appliance by a person responsible for their safety.
- Children should be supervised to ensure that they do not play with the Appliance.
- 3. Clear the area to be cleaned. Remove power cords and small objects from the floor that could entangle the Appliance. Tuck rug fringe under the rug base, and lift items such as curtains and tablecloths off the floor.
- 4. If there is a drop off in the cleaning area due to a step or stairs, you should operate the Appliance to ensure that it can detect the step without falling over the edge. It may become necessary to place a physical barrier at the edge to keep the unit from falling. Make sure the physical barrier is not a trip hazard.
- 5. Only use as described in this manual. Only use attachments recommended or sold by the manufacturer.
- 6. Please make sure your power supply source voltage matches the power voltage marked on the Docking Station.
- 7. For INDOOR household use ONLY. Do not use the Appliance in outdoor, commercial or industrial environments.

- 8. Use only the original rechargeable battery and Docking Station provided with the Appliance from the manufacturer. Non-rechargeable batteries are prohibited. For battery information, please refer to Specifications section.
- 9. Do not use without dust bin and/or filters in place.
- 10. Do not operate the Appliance in an area where there are lit candles or fragile objects.
- 11. Do not use in extremely hot or cold environments (below -5°C/23°F or above 40°C/104°F).
- 12. Keep hair, loose clothing, fingers, and all parts of body away from any openings and moving parts.
- 13. Do not operate the Appliance in a room where an infant or child is sleeping.
- 14. Do not use Appliance on wet surfaces or surfaces with standing water.
- 15. Do not allow the Appliance to pick up large objects like stones, large pieces of paper or any item that may clog the Appliance.
- 16. Do not use Appliance to pick up flammable or combustible materials such as gasoline, printer or copier toner, or use in areas where they may be present.
- 17. Do not use Appliance to pick up anything that is burning or smoking, such as cigarettes, matches, hot ashes, or anything that could cause a fire.
- 18. Do not put objects into the suction intake. Do not use if the suction intake is blocked. Keep the intake clear of dust, lint, hair, or anything that may reduce air flow.
- 19. Take care not to damage the power cord. Do not pull on or carry the Appliance or Docking Station by the power cord, use the power cord as a handle, close a door on the power cord, or pull power cord around sharp edges or corners. Do not run Appliance over the power cord. Keep power cord away from hot surfaces.

- 20. If the power cord is damaged, it must be replaced by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.
- 21. Do not use the Docking Station if it is damaged. The power supply is not to be repaired and not to be used any longer if it is damaged or defective.
- 22. Do not use with a damaged power cord or receptacle. Do not use the Appliance or Docking Station if it is not working properly, has been dropped, damaged, left outdoors, or come in contact with water. It must be repaired by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.
- 23. Turn OFF the power switch before cleaning or maintaining the Appliance.
- 24. The plug must be removed from the receptacle before cleaning or maintaining the Docking Station.
- 25. Remove the Appliance from the Docking Station, and turn OFF the power switch to the Appliance before removing the battery for disposal of the Appliance.
- 26. The battery must be removed and discarded according to local laws and regulations before disposal of the Appliance.
- Please dispose of used batteries according to local laws and regulations.
- 28. Do not incinerate the Appliance even if it is severely damaged. The batteries can explode in a fire.
- When not using the Docking Station for a long period of time, please unplug it.
- 30. The Appliance must be used in accordance with the directions in this Instruction Manual. ECOVACS ROBOTICS cannot be held liable or responsible for any damages or injuries caused by improper use.
- 31. The robot contains batteries that are only replaceable by skilled persons. To replace the robot's battery, please contact Customer Service.
- 32. If the robot will not be used for a long time, power OFF the robot for storage and unplug the Docking Station.

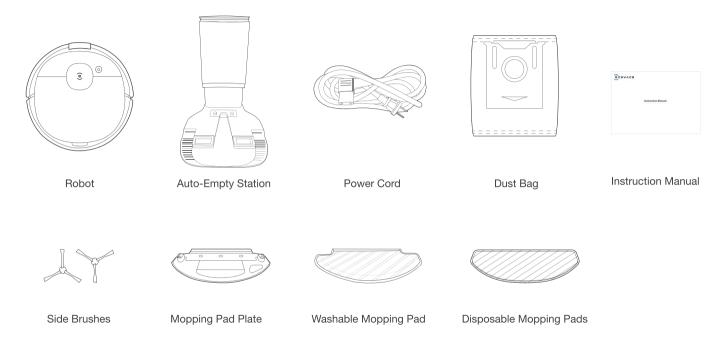
33. WARNING: For the purposes of recharging the battery, only use the detachable supply unit CH1822 provided with the Appliance.

To satisfy RF exposure requirements, a separation distance of 20 cm or more should be maintained between this device and persons during device operation.

To ensure compliance, operations at closer than this distance is not recommended. The antenna used for this transmitter must not be co-located in conjunction with any other antenna or transmitter.

	Class II
	Short-circuit-proof safety isolating transformer
Is	Switch mode power supply
	For indoor use only
	Direct current
~	Alternating current

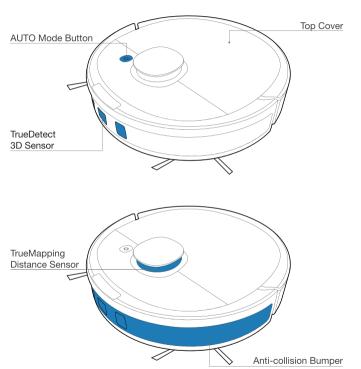
2. Package Contents/2.1 Package Contents

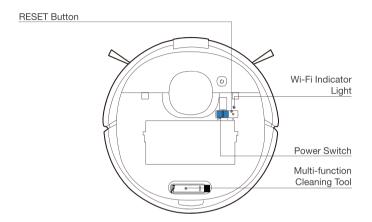


Note: Figures and illustrations are for reference only and may differ from actual product appearance. Product design and specifications are subject to changes without notice.

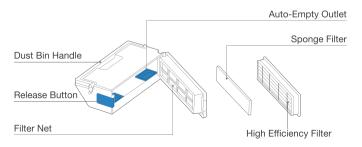
2. Package Contents/2.2 Product Diagram

Robot

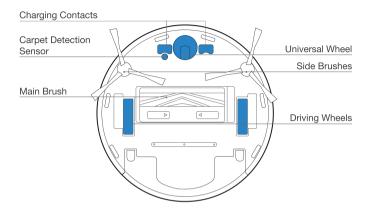


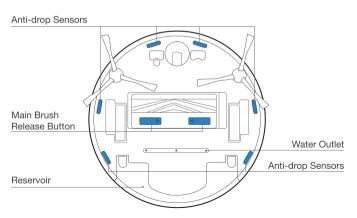


Auto-Empty Dust Bin

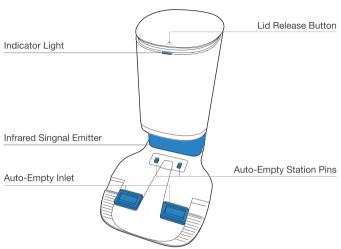


Bottom View

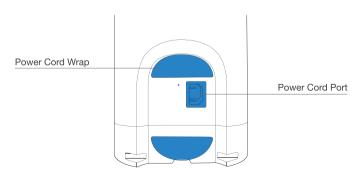




Auto-Empty Station

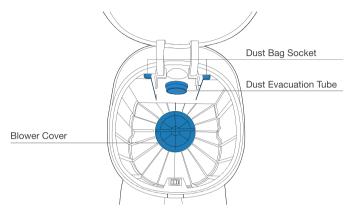


Auto-Empty Station (Back)

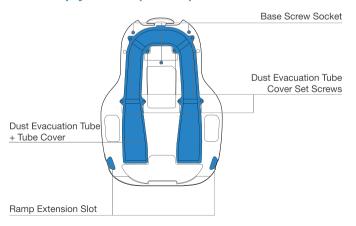


40

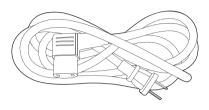
Auto-Empty Station (Top)



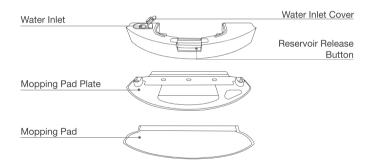
Auto-Empty Station (Bottom)



Power Cord



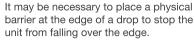
Reservoir



3. Operating and Programming/3.1 Notes Before Cleaning

Tidy up the area to be cleaned by putting furniture, such as chairs, in their proper place.

During the first use, make sure each room door is open to help DEEBOT fully explore your house.











Put away objects including cables, cloths and slippers, etc. on the floor to improve the cleaning efficiency.



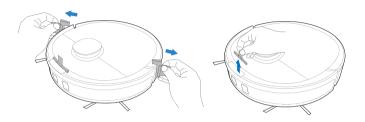
Before using the product on a rug with tasseled edges, please fold the rug edges under.

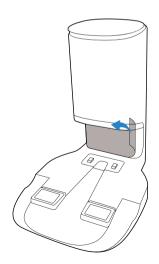


Please do not stand in narrow spaces, such as hallways, and make sure not to block the Detection Sensor.

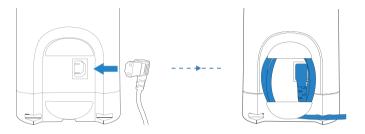
3. Operating and Programming/3.2 Quick Start

1 Remove Protective Materials

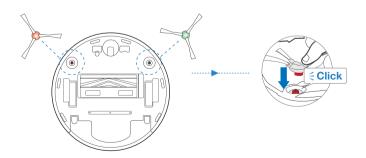




2 Assemble Auto-Empty Station

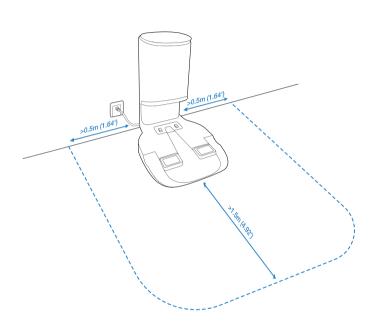


3 Install Side Brushes

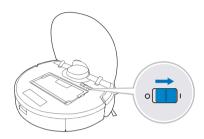


3. Operating and Programming/3.3 Charging DEEBOT

1 Auto-Empty Station Placement



2 Power ON



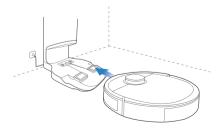
Note: I = ON, O = OFF.

- DEEBOT cannot be charged when being powered OFF.
- 3 Charge DEEBOT

Empty remaining water from the Reservoir and remove the Reservoir and the mopping pad plate before charging DEEBOT.

(1) flashes when DEEBOT is charging. (1) goes out when DEEBOT is fully charged.





3. Operating and Programming/3.4 ECOVACS HOME App

To enjoy all available features, it is recommended to control your DEEBOT via the ECOVACS HOME app.

Before you start, make sure that:

- Your mobile phone is connected to a Wi-Fi network.
- The 2.4GHz band wireless signal is enabled on your router.
- The Wi-Fi indicator light on DEEBOT is slowly flashing.



Wi-Fi Indicator Light

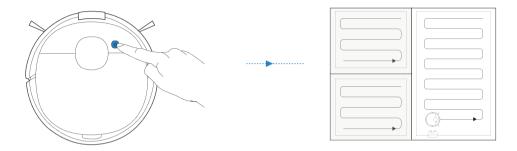
	Slowly flashing	Disconnected to Wi-Fi or waiting for Wi-Fi connection
$\overline{}$	Rapidly flashing	Connecting to Wi-Fi
	Solid	Connected to Wi-Fi

Tips: If you have any problems during the Wi-Fi setup process, refer to the Troubleshooting > Wi-Fi Connection section in this manual.

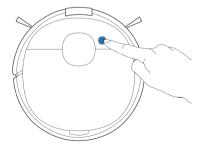
3. Operating and Programming/3.5 Operating DEEBOT

During the first cleaning, please supervise DEEBOT and assist it should there be a problem.

1 Start



Pause

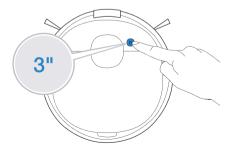


Note: The robot's Control Panel stops glowing after the robot is paused for a few minutes. Press the AUTO Mode Button on DEEBOT to wake up the robot.

3 Return to Charge

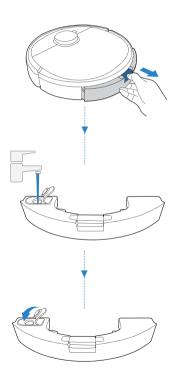
Pressing (b) for 3 seconds to send DEEBOT back to the Auto-Empty Station.

* When Auto-Empty Station is connected to power, DEEBOT automatically returns to the station to charge and empty the Dust Bin as it needs.

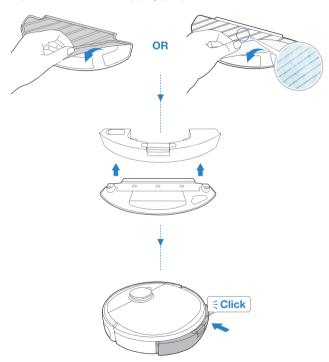


3. Operating and Programming/3.6 OZMO Mopping System

Note: To prolong the service life of the reservoir, it is recommended to use purified water or softened water for OZMO mopping system.



Note: When DEEBOT is mopping, DEEBOT automatically detects the carpet and keeps away from it. If you need to clean the carpet, please uninstall the mopping pad plate first.



4. Maintenance/4.1 Regular Maintenance

To keep DEEBOT running at peak performance, perform maintenance tasks and replace parts with the following frequencies:

Robot Part	Maintenance Frequency	Replacement Frequency	
Disposable Mopping Pad	/	Replace after each use	
Washable Mopping Pad	After each use	Every 50 washes	
Dust Bag	/	Dust Bags should be replaced when prompted by the Indicator Light/ECOVACS HOME App.	
Reservoir/Mopping Pad Plate	After each use	/	
Side Brush	Once every 2 weeks	Every 3-6 months	
Main Brush	Once per week	Every 6-12 months	
Sponge Filter/High Efficiency Filter	Once per week	Every 3-6 months	
TrueDetect 3D Sensor Universal Wheel Anti-Drop Sensors Bumper Charging Contacts Auto-Empty Station Pins	Once per week	/	

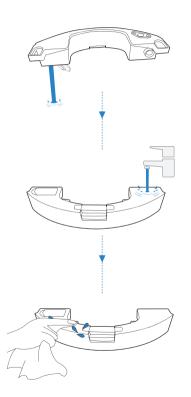
Before performing cleaning and maintenance tasks on DEEBOT, turn the robot OFF and unplug the Auto-Empty Station.

A multi-function Cleaning Tool is provided for easy maintenance. Handle with care, this cleaning tool has sharp edges.

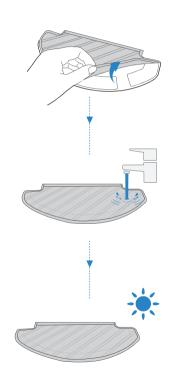
Note: ECOVACS manufactures various replacement parts and fittings. Please contact Customer Service for more information on replacement parts.

4. Maintenance/4.2 OZMO Mopping System







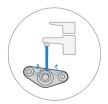


Disposable Mopping Pad



Clean the water inlet filter on the bottom of the Reservoir if it is clogged.



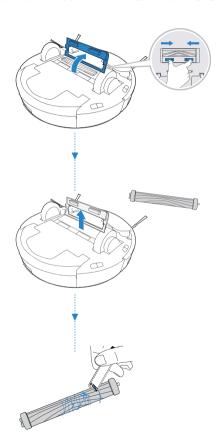


4. Maintenance/4.3 Auto-Empty Dust Bin and Filters

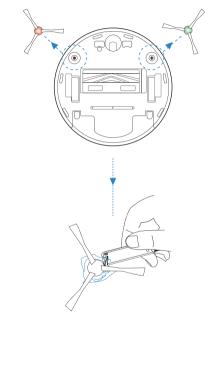
Dust Bin Filter 1 1 2 2

4. Maintenance/4.4 Main Brush and Side Brushes

Main Brush



Side Brushes



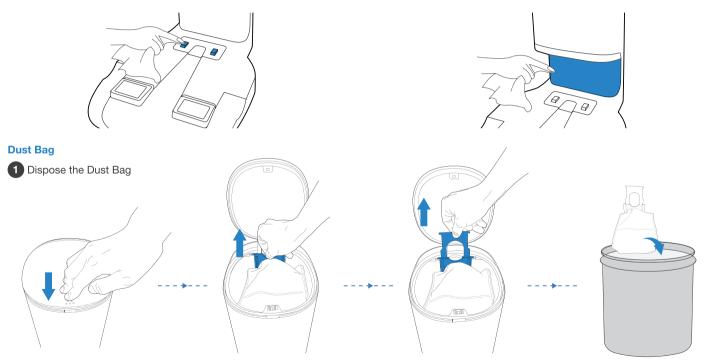
4. Maintenance/4.5 Auto-Empty Station

Note: Before performing cleaning and maintenance on Auto-Empty Station, unplug it first.

* For a proper maintenance, wipe with a clean dry cloth, and avoid using any detergent or cleaning spray.

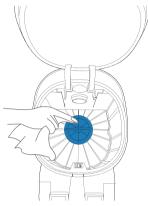
Auto-Empty Station Pins

Infrared Signal Emitter

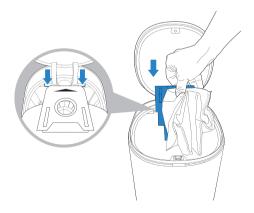


^{*} The Dust Bag will be sealed by the handle so the dust will not leak.

2 Clean the Blower Cover



3 Install the Dust Bag



4 Close the Dust Container Lid

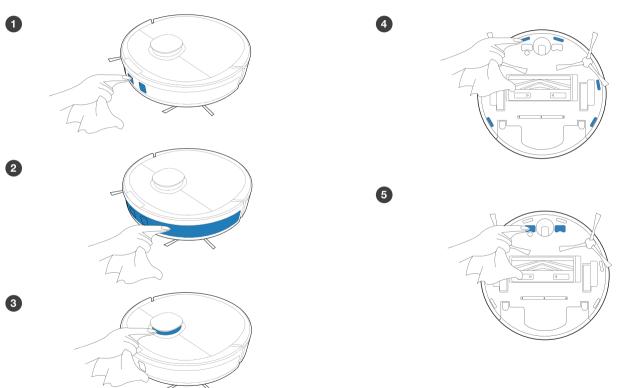


Dust Evacuation Tube

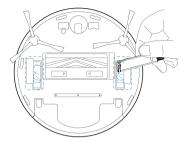


4. Maintenance/4.6 Other Components

Note: Before cleaning the robot's Charging Contacts and Auto-Empty Station Pins, turn the robot OFF and unplug the Auto-Empty Station.



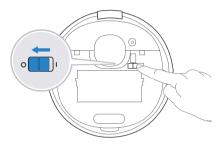






4. Maintenance/4.7 Storage

If DEEBOT will not be used for a while, fully charge DEEBOT and power OFF before storage. Charge DEEBOT every 1.5 month to prevent battery drain.



Note: When DEEBOT is not cleaning, it is recommended to keep DEEBOT powered ON and charging.

5. Indicator Light

DEEBOT will tell you something is wrong with an indicator light and voice report. More detailed support is available through the ECOVACS HOME and online website.

Indicator Light	Scenario
ALITO M. I. D. II	The robot is cleaning.
AUTO Mode Button glows a solid WHITE.	The robot is paused while cleaning.
	The robot is charging.
AUTO Mode Button flashes WHITE.	The robot is starting.
	The robot is relocating.
AUTO Mode Button glows a solid RED.	The robot has low battery.
AUTO Mode Button flashes RED.	The robot has a problem.

The light effect of the Status Indicator on Auto-Empty Station corresponds to different status and solutions. For more support, please refer to the Troubleshooting Section of this manual.

Light Effect	Status	Solution	
In all a star I in late off	The Auto-Empty Station is in standby.	/	
Indicator light off	DEEBOT is in Do Not Disturb Mode.	/	
	DEEBOT returns to the Auto-Empty Station and starts to Auto-Empty.	/	
Glowing a solid WHITE	DEEBOT is Auto-Emptying.	/	
	The Auto-Empty Station's suction power decreased.	Please check the Dust Bag.	
	The Dust Bag is not installed.	Please install the Dust Bag.	
Glowing a solid RED	The Auto-Empty Station failed to Auto-Empty the dust.	Please check the solution in the App.	
	The Dust Container Lid is not closed.	Please make sure the Dust Container Lid is firmly closed.	

6. Troubleshooting/6.1 Troubleshooting

No.	Problem	Possible Causes	Solutions
		DEEBOT is not switched ON.	Switch ON DEEBOT.
		DEEBOT has not connected to the Auto- Empty Station.	Be sure that the robot's Charging Contacts have connected to the Auto-Empty Station Pins.
1	DEEBOT is not charging.	The Power Cord is not connected to the Auto-Empty Station.	Make sure the Power Cord is firmly connected to the Auto-Empty Station.
		The Auto-Empty Station is not connected to the power supply.	Make sure the Auto-Empty Station is connected to the power supply.
		The battery is completely discharged.	Please contact Customer Care for help.
		The Auto-Empty Station is not correctly placed.	Refer to section 3.2 to correctly place the Auto-Empty Station.
	DEEBOT cannot return to the Auto-Empty Station.	The Auto-Empty Station is not correctly connected.	Make sure the Auto-Empty Station is correctly connected.
2		The Auto-Empty Station is manually moved during the cleaning.	It is suggested not to move the Auto-Empty Station during the cleaning.
		DEEBOT is paused for more than 90 minutes.	It is suggested not to pause DEEBOT for more than 90 minutes.
		DEEBOT did not start cleaning from the Auto- Empty Station.	Make sure DEEBOT starts cleaning from the Auto-Empty Station.
3	DEEBOT gets stuck while	DEEBOT is tangled with something on the floor (electrical wires, curtains, carpet fringing, etc.).	DEEBOT will try various ways to free itself. If it is unsuccessful, manually remove the obstacles and restart.
	working and stops.	DEEBOT might be stuck under furniture with an entrance of similar height.	Please set a physical barrier, or set a Virtual Boundary in the ECOVACS HOME App.

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
4	DEEBOT returns to the Auto- Empty Station before it has	Working time varies according to floor surface, room complexity and the Cleaning Mode selected. When the battery gets low, DEEBOT automatically switches to Recharge Mode and returns to the Auto-Empty Station to recharge itself.	Turn on Continuous Cleaning function in ECOVACS HOME App. DEEBOT will automatically resume the uncompleted cleaning cycle when Continuous Cleaning is enabled.
	finished cleaning.	DEEBOT is unable to reach certain areas blocked by furniture or barriers.	Tidy up the area to be cleaned by putting furniture and small objects in their proper place.
		The Auto-Empty Station is too distant from the center of the house.	Please place the Auto-Empty Station against the wall of a central room of the house.
	DEEBOT does not clean automatically at the scheduled time.	Time Scheduling function is cancelled.	Program DEEBOT to clean at specific times using the ECOVACS HOME App.
5		DEEBOT is switched OFF.	Switch ON DEEBOT.
		The robot's battery is low.	Keep DEEBOT switched ON and connected to the Auto- Empty Station to make sure it has a full battery to work at any time.
	The water is not coming out of the Reservoir when DEEBOT is mopping.	The water inlet filter on the bottom of Reservoir is clogged.	Unscrew the water inlet on the bottom of Reservoir and clean the filter as described in Section 4.1.
6		The Reservoir runs out of water.	Add water into the Reservoir.
		The water outlets on the bottom of DEEBOT are clogged.	Check the water outlets on the bottom and clean.

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
		The cleaning cycle is interfered by small objects or barriers on the floor.	Remove power cords and small objects from the floor to ensure cleaning efficiency. DEEBOT will automatically clean the area missed, please avoid moving DEEBOT manually or block the path during the cleaning cycle.
7	DEEBOT misses cleaning spots to be cleaned, or repeats	DEEBOT is working on slippery polished floors.	Make sure the floor wax is dried before DEEBOT starts cleaning.
	cleaning the area cleaned.	DEEBOT is unable to reach certain areas blocked by furniture or barriers.	Tidy up the area to be cleaned by putting furniture and small objects in their proper place.
		The TrueMapping Distance Sensor is blocked.	Remove the objects that are blocking the TrueMapping Distance Sensor.
8	DEEBOT is making too much noise when cleaning.	DEEBOT is tangled or blocked with debris.	Clean DEEBOT as described in section 4 Maintenance and restart. If the trouble persists, please contact Customer Care.
	DEEBOT is not able to connect to the home Wi-Fi network.	Incorrect home Wi-Fi username or password entered.	Enter the correct home Wi-Fi username and password.
		Incorrect App installed.	Please download and install ECOVACS HOME App.
		DEEBOT is not within range of your home Wi-Fi signal.	Make sure DEEBOT is within range of your home Wi-Fi signal.
9		Network setup started before DEEBOT was ready.	Turn ON Power Switch. Press the RESET Button. DEEBOT is ready for network setup when its Wi-Fi Indicator light flashes slowly.
		DEEBOT does not support 5 GHz Wi-Fi.	Make sure the robot has been connected with 2.4 GHz Wi-Fi network.
		Your smartphone's operating system needs to be updated.	Update your smartphone's operating system.

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
10	DEEBOT does not clean the whole area.	The cleaning area is not tidy.	Remove small objects from the floor and tidy up the cleaning area before DEEBOT starts cleaning.
11	DEEBOT reservoir drops out of place during use.	The reservoir is not correctly installed.	Make sure DEEBOT reservoir clicks into place when installing.
12	DEEBOT Side Brushes drop out of place during use.	The Side Brushes are not correctly installed.	Make sure the Side Brushes click into place when installing.
	DEEBOT does not start auto- emptying after returning to the Auto-Empty Station.	The Dust Container Lid is not closed.	Close the Dust Container Lid.
		The Dust Bag is not installed to the Auto- Empty Station.	Install the Dust Bag and close the Dust Container Lid.
		Manually move DEEBOT to the Auto-Empty Station will not trigger Auto-Emptying.	In order to make sure DEEBOT starts auto-emptying successfully, avoid picking up and moving the Auto-Empty Station during the cleaning.
13		DEEBOT returns to the Auto-Emptying Station running Video Manager in the App.	This is normal.
		Do Not Disturb mode is enabled in ECOVACS HOME App.	This is normal. Disable Do Not Disturb mode in the App, or start auto-emptying manually.
		The Dust Bag is full.	Replace the Dust Bag and close the Dust Container Lid.
		If the possible causes are excluded, it might be a component malfunction.	Please contact customer service.

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
		The Auto-Empty Dust Bin is not installed.	Please install the Auto-Empty Dust Bin with two Auto-Empty Outlets on the bottom.
14	DEEBOT fails to auto-empty	The Dust Bag is full.	Replace the Dust Bag and close the Dust Container Lid.
14	the Dust Bin.	The Auto-Empty Outlets on the Auto-Empty Dust Bin is stuck by debris.	Uninstall the Auto-Empty Dust Bin and clean the debris on the Auto-Empty Outlets.
		Dust Evacuation Tube is blocked.	Clean the Dust Evacuation Tube.
15	There is debris in the Dust Container.	Fine particles are absorbed inside the Dust Container through the Dust Bag.	Clean the Dust Container Lid and inner wall.
15		The Dust Bag is damaged.	Check the Dust Bag and replace it.
16	DEEBOT leaks dust or debris while cleaning. The Auto-Empty Outlets are stuck by debr		Uninstall the Auto-Empty Dust Bin and clear the debris.
17	7 The Base is dirty. Main Brush has debris on it and requires cleaning.		Clean the Main Brush.

6. Troubleshooting/6.2 Wi-Fi Connection

Before Wi-Fi setup, make sure DEEBOT, mobile phone, and Wi-Fi network meet the following requirements.

DEEBOT and Mobile Phone Requirements

- DEEBOT is fully charged and the power switch of DEEBOT is turned on.
- Wi-Fi status light slowly flashes.
- Turn off mobile phone's cellular data (you can turn it back on after setup).

Wi-Fi Network Requirements

- You are using a 2.4GHz or 2.4/5 GHz mixed network.
- Your router supports 802.11b/g/n and IPv4 protocol.
- Do not use a VPN (Virtual Private Network) or Proxy Server.
- Do not use a hidden network.
- WPA and WPA2 using TKIP, PSK, AES/CCMP encryption.
- WEP EAP (Enterprise Authentication Protocol) is not supported.
- Use Wi-Fi channels 1-11 in North America and channels 1-13 outside North America (refer to local regulatory agency).
- If you are using a network extender/repeater, the network name (SSID) and password are the same as your primary network.

7. Technical Specifications

Model		DLN11-31			
Rated Input		20V 1A			
Docking Station Model	CH1918 CH1822 (Sold Separately)			22 (Sold Separately)	
		100V~	50-60Hz		
	Rated Input	Charging	0.5A	Rated Input	100V∼ 50-60Hz 0.5A
		Auto-Emptying	1000W		
	Rated Output	t 20V ==== 1A		Rated Output	20V ==== 1A
Frequency bands		2400-2483.5MHz/2471-2497MHz			

Output power of the Wi-Fi module is less than 100mW.

Note: Technical and design specifications may be changed for continuous product improvement.